



国労近畿

第 237号
発行 山本 泰光
編集 木下 賢一
大阪市北区錦町2-2
TEL06-6354-0700
FAX06-6358-1465

組織の強化・拡大 公共交通を守り、労働条件の改善 平和な世界と日本の実現を



国労近畿地方本部 執行委員長 山本 泰光

組合員・家族のみなさん。そして、JRで働くすべての皆さん。新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルスが2類から5類となり、インバウンドが戻り、京都をはじめ観光地や駅では多くの人が入り交じり、西日本会社は第2四半期で過去最高益となるなど私鉄をはじめ鉄道会社は儲けています。年末からは、コロナ・インフルエンザ・マイコプラズマ肺炎に気をつけようと報道がされましたが、皆様は健康で新しい年を迎えられま

したでしょうか。

年末にかけて、リストラや希望退職の募集など大企業は儲けているにもかかわらず、社員を犠牲にしなから、さらなる成長という名の下に内部留保の拡大に突き進んでいます。トランプ政権の復活は、貿易・関税の問題で対策が必要でしょうが、業績が落ちた時は、トップと役員がその責任を取ればいいのです。歴代自

民党に法人税を安くしてもらい、労働者の雇用と賃金を不安定にさせておいて、考えられないような年収をほしいままに、掠め取ってき

た経営者は、日本人の技術継承を止めたが故に、現在の状況を自らが作り出したことの反省をすべきです。

JR西日本は、みどりの窓口の廃止を強行し、地方はもとより大都市圏でも鉄道を利用しにくくしています。さらに直営化して無人駅、駅に駅員がいる時間をだんだんと少なくしているため、急な車椅子対応ができないことが起きていま

す（最近、ホームで一人ぼつちの車椅子旅客をよく見かけます）。不慣れた利用者が切符を買えない、目的に行けないなど、高齢者や障害者の交通権を奪っています。先日の学習会の講師であった可児紀夫先生は、「交通権は人権である」と言われていましたが、まさに人権軽視とサービスの切り捨てをさらに強行しようとしています。

地域公共交通活性化再生法の改正法が成立しましたが、再構築協議会開催がなままに、儲からない、鉄道の特性を活かされないとして一部区間を含めた地方ローカル線が切り捨てられようとしています。営業収益ではなく、ネットワークとして、鉄道駅を中心にした交通政策を実現させ、地域の足となり、地域の生き残る希望となる鉄道を、どう

残すかという議論が必要で

旗ひらき日程

近畿地方本部

1月11日(土) 11時
国労大阪会館

大阪地区本部

1月12日(日) 12時15分
国労南近畿会館

兵庫地域分会

1月18日(土) 11時
魚住事務所

京滋地域分会

1月19日(日) 13時
サントムーン

今年、東京都議会選挙と参議院議員選挙があり、昨年、総選挙で少数与党となり、国会の常任委員会では予算委員会を含め7つの委員長を野党が担当し、過去の審議不十分なままで強行採決という安倍政権含めた歴代与党が独裁的に行われてきた悪政をストップさせることができます。国民の声は必ず、政治を変えることができるのですが、明らかになったのではないのでしょうか。連合も中小企業中心ですが、ストライキも視野に入れて闘うことを打ち出しています。世界中でも労働者国民の生活を圧迫する会社の横暴は許さないというストライキや、韓国では戒厳令は許さないという声が悪政を止めています。日本では残念ながらSNSを投票の参考にして、いたことが浮き彫りになり、私たちの地道な政治革新の活動が一瞬で破壊されそうな事態ではありませんが、「真実はいつも、ひとつ」であり、私たちの運動が未来に花を咲かせることは間違いありません。歴史は螺旋状に発達する。日々一喜一憂することなく、苦難を乗り越えてきた先人たちと

同様に、未来の人たちから、「あの時に頑張った人々」と思われるような2025年にしなければなりません。ストライキを背景にした大幅賃上げ・25春闘勝利。組織を拡大し会社を変える。そのために学習する。国民が主人公になる日本をつくる。世界の平和実現。世界中の紛争・戦争を止める。核兵器禁止条約を世界中で発効させる。そして、安全輸送確立、グループ会社含めた全ての労働者の労働条件改善、大幅賃上げを獲得するために、近畿地方本部がその先頭にたって闘う決意を申し上げます。挨拶いたします。

2025年 開春

本年もよろしくお祈りします

- | | |
|--------|-------|
| 執行委員長 | 山本 泰光 |
| 執行副委員長 | 有田 修生 |
| 書記長 | 江口 芳生 |
| 執行委員 | 小西八十四 |
| " | 西澤宗司郎 |
| " | 木下 賢一 |
| " | 宮野 正貴 |
| " | 山下 大輔 |
| 青年部長 | 香川 博明 |
| 女性部長 | 谷澤由紀恵 |
| 会計監査 | 三塩 和敏 |
| " | 竹塚 秀二 |
| " | 井上 賢治 |